

令和7年3月15日

【第75期一般幹部候補生課程・第77期飛行幹部候補生課程卒業式 祝辞】

## 祝 辞

本日、ここ海上自衛隊 第1術科学校 大講堂において、第七十五期一般幹部候補生課程及び第七十七期飛行幹部候補生課程の卒業式が、厳粛に挙行されるに当たり、地元、江田島市民を代表して、お祝いの御挨拶を申し上げます。

この輝かしい歴史と伝統を誇る「海上自衛隊幹部候補生学校」を卒業される皆様、そして御家族の皆様、本日は誠におめでとうございます。

また、本日まで御指導を尽くされました西山学校長を始めとする、教官の方々並びに職員の皆様に対しまして、深甚なる敬意を表させていただきます。

さて、我が国は、四方を海に囲まれた島国であり、領海と海上交通の安全確保は国の存立に直結します。海上自衛隊の皆様は、警戒監視や共同訓練、国際協力を通じて安全保障環境を整備し、いかなる脅威にも迅速かつ的確に対応し、我が国の国防を守るという崇高な使命を担っています。

本日、御卒業される皆様は、旧海軍兵学校の伝統を受け継ぐ幹部候補生学校において、海上自衛隊員に求められる知識や精神を数多く学ばれました。御卒業後も、ここで培った知識や精神を忘れることなく、研鑽を重ね、誇り高き海上自衛官として成長し続けてください。皆様の今後の御活躍を期待しています。

そして、皆様、御存知のとおり、ここ江田島市は、明治二十一年、海軍兵学校が東京築地から移転し、その後、昭和三十一年に海上自衛隊をお迎えし、現在に至る百三十七年間、共存共栄・一体不可分の関係を築き、皆様との縁や絆を大切に育んできた地でございます。

毎年、東京で江田島市にゆかりのある方々が集う「東京江田島ファン倶楽部」におきましても、ここ江田島で「縁」を結んだ海上自衛官の皆様に数多くの御参加をいただき、江田島市に御支援をいただいております。本当に感謝の気持ちでいっぱいでございます。

皆様方におかれましても、江田島市との縁を大切に紡いでいただき、「心のふるさと」として、折にふれ思い出していただけると幸いです。そして、御家族や同期の仲間と訪れていただければ、市民一同、心から歓迎申し上げます。

結びになります。日本国の繁栄、海上自衛隊の益々の御隆盛、御発展、そして、本日、御参会のすべての皆様の御健勝と更なる御活躍を、心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

令和七年三月十五日

江田島市長 土手三生